

《日本語常識チェック!》「的を射た〇〇」

うまく目標に当てる、ということから転じて、うまく要点をつかむという意味で使われます。

「的を得た〇〇」と使う人が増えていますが、正しくは「的を射た〇〇」です。

# まちのできごと

## 元気な踊りを披露

### 幼稚園おたのしみ会

12月21日、藤里幼稚園において、おたのしみ会が行われました。当初は6日に行われるはずのおたのしみ会でしたが、21日に延期しての開催となりました。

この日を心待ちにしていた園児たちは、元気あふれる歌や踊り、音楽劇や運動など毎日の遊びや生活の中から取り組んできたことを披露しました。

たくさんのお客さんを前に少し緊張した様子のお友だちもいましたが、最後まで元気に発表している園児に、保護者や家族らから、たくさん拍手が送られていました。



元気に発表しました

## 死亡事故ゼロ継続に向け

### 交通指導隊出隊式

藤里町交通指導隊（松岡俊男隊長・8名）の出隊式が1月4日、役場前において行われました。服装点検、人員報告に

続き、佐々木町長より「交通死亡事故ゼロ記録は、今日で4,881日となりました。これも皆さんの日々の活動によるところが大変大きいと思っております。悲惨な事故をなくすことは町民みんなの願いです。さらに安全・安心な町づくりを努めて参りたいと思いますので、引き続きご協力をお願いいたします。」と日頃の活動に対し敬意を表するとともに今後の活動に激励が送られました。



心新たに活動します

## 無火災への願い新たに

### 藤里町消防出初式

1月4日、藤里町消防団（小山初美団長・125名）による平成27年消防出初式が行われました。

ラッパ隊の演奏に合わせ、役場前通りで分列行進を披露した一行は、続く式典に参加。佐々木町長が「町の火災については、昨年4月、林野火災が発生しましたが、それ以降、町消防団の日頃の懸命な予防活動により、今日まで253日間、無火災を継続中です。消防団員の皆様には日夜、火災に対する予防活動や有事の

際の迅速な対応などたゆまぬ努力をいただいておりますが、一層のご協力をお願いいたします」と式辞を述べ、小山団長が「我々消防人は、それぞれの地域にあって強固な団結のもと、勇猛果敢な消防精神を養い、あらゆる災害から住民の生命財産を守る任務があります。器具・機材の点検、整備を怠ることなく、有事の際はなお一層の努力を望むものです」と訓示をしました。

その後、長年にわたり消防活動等にご尽力された方々への表彰状、感謝状の贈呈が行われました。

#### ◆受賞者名簿

(敬称略)

【25年勤続章（秋田県知事・藤里町長）】

・菊池 久雄（第3分団）

・淡路 昇（第2分団）

【20年勤続章（秋田県知事）】

・加藤 陽一（第4分団・班長）

・淡路 利雄（元第2分団）

・市川 勇人（第1分団）

・松岡 俊志（藤里分署・消防指令補）

【15年勤続章（藤里町長）】

・石岡 俊哉（第2分団・班長）

・石岡 貞幸（第2分団）

・園部精一郎（第4分団）

・小森 正樹（第4分団）

・福司 健二（第3分団）

・土佐 憲夫（第1分団）

・佐々木英樹（第1分団）

【10年勤続章（秋田県消防協会）】

・桂田 浩樹（第4分団）

・石岡 長生（第2分団）

・安部 彰宏（第4分団）